

**継続的な教育評価について**  
**Assessment and Continuous Improvement**  
**in and of Higher Education**

2012年5月24日

**国際工学教育推進機構**  
**IIIEE**

# 教育の質保証、効果評価についての種々の視点・活動

## ● グローバル質保証

- Washington Accord: ABET, JABEE, etc.
- 欧州Bologna Process
- UNESCO/OECD
- IEA (International Engineering Alliance)

## ● 標準試験類

- AHELO (*Assessment of Higher Education Learning Outcomes*)
- CLA (Collegiate Learning Assessment,) etc.

## ● 大学連合の学生調査

- 米国10大学、日本JCIRP、八大学工学系、等

## ● 公的機関、団体の委員会

- 文科省中教審、協力者会議、経団連、日本学術会議、等

## ● 大学点検、評価など

- 大学(自己)点検評価、認証評価

# 効果測定と評価 — 教育の質保証

● **測定と評価**： 「予め設定した目標を達成したか、どの程度効果があったか」を測定し、成果レベルを確認すると共に、問題点を改善・向上を図る(PDCAの完結)。対象は、

- 学習者： 個々人、グループ、
- 教育側： 教育者、指導者、組織体制、
- 教育内容： 科目内容、カリキュラムの体系、
- 教育法： 講義法、ツール類、評価法自体も

## ● **間接評価と直接評価 ※**


- **間接評価**： 学習行動、生活行動、自己認識、教育プログラムへの満足度など成果の背景・過程についての、アンケート調査、等
- **直接評価**： 科目試験・レポート、プロジェクト報告、研究論文、標準試験、等
- **両者を組み合わせた総合的、継続的な活用が基本**

※ 山田礼子：“学習効果を意識した高等教育改革の実現に向けて”、グローバル社会の人材育成・活用 第6章、樋口義雄編著、勁草書房、2012年1月

# 修了予定者による達成度の継続評価の例

- 🌻 **東大教養学部**: 2年修了時「達成度」評価 (2007年度から)
  - 22問+自由記入
  - 回答の分析からPDCAサイクルを廻すための施策を実施(「GP」を獲得)
- 🌻 **東大工学部、工学系研究科**: 卒業、修了時「達成度」調査 → 次のスライド
  - 学部: 8大学共通設問+東大項目 (2002年度から、08、10年度に改訂)
  - 大学院: 東大独自、修士と博士 (2007年度から、09年度に改訂)
- 🌻 **東大全学**: 学部卒業生「達成度」調査 (8大学工学系調査を参考)
  - 2009年度卒業生から新規導入 (学内広報で公開: No.1396, 2010.2.19)
- 🌻 **米国東部10大学コアリッション**: <欧米では学生Surveyは常識>  
学部卒業生の総合評価「Senior Survey」  
7Parts: 記述式と自由記入式 総計187問
  - 【重要度・項目、満足度】:  
大学生活(36)、教育内容(66)、教員アドバイス・チュータ(22)、国際体験(3)、  
課外と社会体験(29)、
  - 【満足度、能力達成度】: 全体評価(30)、
  - 卒業後の計画(目標学位) (13選択肢)
- 🌻 **米国・英国の各大学、及び全国調査の例**: 「欧米大学における教育評価調査」  
🌻 [http://cef.t.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/tasseido\\_usa\\_uk.pdf](http://cef.t.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/tasseido_usa_uk.pdf)

## 東京大学工学系での継続的な教育評価 — 間接評価と直接評価

評価の内容	(前期課程: 教養学部)	専門課程(工学部)	大学院 工学系研究科
学生生活の評価と 将来、その背景	学生生活実態調査(前期課程、及び専門課程の在籍者から無作為抽出;近年は1/4)		同左 (7年に1回)
大学生活、環境、 カリキュラム、等	(専門課程 進学予定者)	卒業予定者による大学教育の達成度調査 (全学)	
専門力、基礎力、 人間力、 カリキュラム、等		卒業予定者による達成度アンケート調査(八大学工学系共通調査ベース)	修士、博士課程修了予定者による達成度アンケート調査(※)
講義科目の内容、 授業方法、効果、 等	授業評価共通アンケート (夏、冬学期)	工学部共通授業評価アンケート [＋学科別オプション] (夏、冬学期)	(各専攻別)
			
アウトカムズ(成績)の直接評価		成果・成績評価 ⇔ 成績評価基準	

※ 専門力は基礎力のみ

# 東大工学部、工学系における達成度調査の項目

## ● 学部卒業予定者調査（工学系8大学コアリッション委員会作成）

### 〔人間力〕

- 基礎（共通、教養科目など）
- 専門スキル（専門科目）
- 学際力 – 専門外分野への理解力
- 問題発見力、（課題化と）課題解決力
- 情報収集力、処理力、編集力
- チームとしての、自己能力の発揮力
- コミュニケーション力、文章表現・プレゼン力
- 国際力 – 国際チーム力、異文化への対応力
- 工学・技術者倫理
- 自己研鑽・自己啓発力（自己開発）
- 総合力
- 自由記入

### 〔専門力〕

各専門分野（学科、コース）対応のキーワード100語の理解度

現在は、各大学。各学科でカスタマイズ

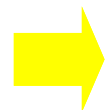
選択式65問、※  
自由記入式7問

※ 八大学共通51問

2003年度から毎年実施

## ● 東大工学系研究科の修了予定者調査（選択式87問、自由記入式7問）

- 上記人間力と同様の項目を、大学院レベルでの視点から調査
- 2011年度から日本語・英語併記でバイリンガル化 → 博士調査で効果大



自由記入を含めて、評価とフィードバックに非常に有用

# 参考：英国、米国の例

 [http://cef.t.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/tasseido\\_usa\\_uk.pdf](http://cef.t.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/tasseido_usa_uk.pdf)

## 英国全国共通調査 学部レベル National Student Survey (NSS)

	設問分類	設問数
選択式*	The teaching on my course	4
	Assessment and feedback	5
	Academic support	3
	Organisation and management	3
	Learning resources	3
	Personal development	3
	'Overall, I am satisfied with the quality of the course'	1
	合計	22
記述式	Any particular negative or positive aspects you would like to highlight	2

\* 6選択肢: Definitely agree, Mostly agree, Neither agree or disagree, Mostly disagree, Definitely disagree, Not applicable

# 英国全国共通調査 大学院レベル Postgraduate Research Experience Survey (PRES)

	設問分類	設問数	形式
選択式	Supervision	6	A
	Skills Development	6	A
	Infrastructure	6	A
	Intellectual Climate	5	A
	Goals and Standards	4	A
	Thesis Examination	5	Y/N(1), B(6)
	Professional Development and Career	3	A
	Roles and Responsibilities	4	A
	Completion of Degree Programme	6	C
	Teaching Opportunities	3	A(1), B(2)
	Personal Factors	3	A
	Broad Aspects (of Degree Pro.)	7	7段階(-3~+3)
	Timescale of Degree Completion	1	A
	合計	59	
統計用	専門、個人情報、組織など	16	
記述式	Further information	2	D

形式 A: 1 (Strongly disagree) – 5 (Strongly agree), B: A形式+”NA”(即ち6選択)  
 C: 1 (Not at all important) – 5 (Very important), 及び各設問にコメント欄  
 D: Teaching experience; research degree programme



# Senior Survey — Harvard Universityの例 —

## 卒業予定者の達成度評価 選択式と自由記入式の混合形式

- Part 1: 大学生活(居住、チュータ、サービス／ スタッフへのアクセス)【満足度評価】 36問
  - Part 2: 教育(コース、科目、内容、論文)【満足度、重要度・項目、関心度】 66問
  - Part 3: 教員アドバイス、チュータ 【重要度・項目、満足度】 22問
  - Part 4: 国際体験 3問
  - Part 5: 課外関係と社会体験 【重要度・項目、満足度】 29問
  - Part 6: 全体評価【満足度、能力達成度】 30問
  - Part 7: 卒業後の計画 (目標学位) 13選択肢
- 総計: 187問 [2007年度]